

サステナブル経営の考え方

シチズングループは「市民に愛され市民に貢献する」という企業理念を原点に100年以上にわたり事業を展開してきました。創業101年目の2019年度からは「サステナブル経営」を掲げ、事業を通じた社会課題の解決を推進しています。「サステナブル経営」とは、単に良い製品・サービスを提供するだけでなく、バリューチェーン全体で人権や地球環境などの社会課題への配慮を含めた経営を通じ、ステークホルダーからの信頼を獲得しながら事業を拡大し、持続的な企業価値の向上を目指すものです。

シチズングループの価値創造ストーリー

インプット (2024年3月時点)

財務資本

総資産 4,154億円
純資産 2,561億円

知的資本

グループ保有特許件数 5,000件以上
グループ保有商標件数 5,000件以上

製造資本

設備投資額 220億円
日本、中国、タイを中心とする生産体制

社会関係資本

グローバルに広がるサプライチェーンネットワーク

人的資本

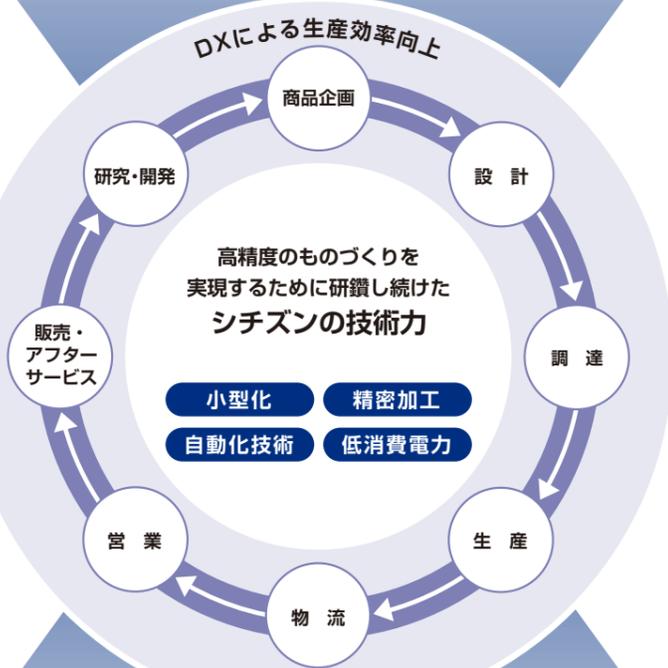
従業員数 14,817人

自然資本

総エネルギー使用量 1,111千GJ
取水量 1,674千m³
再資源化率 92%

- 外部環境の変化
- 人々の価値観の変化
 - デジタル化
 - モビリティの変容
 - 高齢化社会

サステナブル経営



- マテリアリティ 持続的な企業価値向上のための重要課題
- ☀️ 質の高い生活への貢献
 - 🌸 産業分野におけるソリューションの提供
 - 🌿 気候変動への対応と循環型社会への貢献
 - 👤 働きがいの向上と人財の育成
 - 🏠 社会的責任の遂行

事業基盤

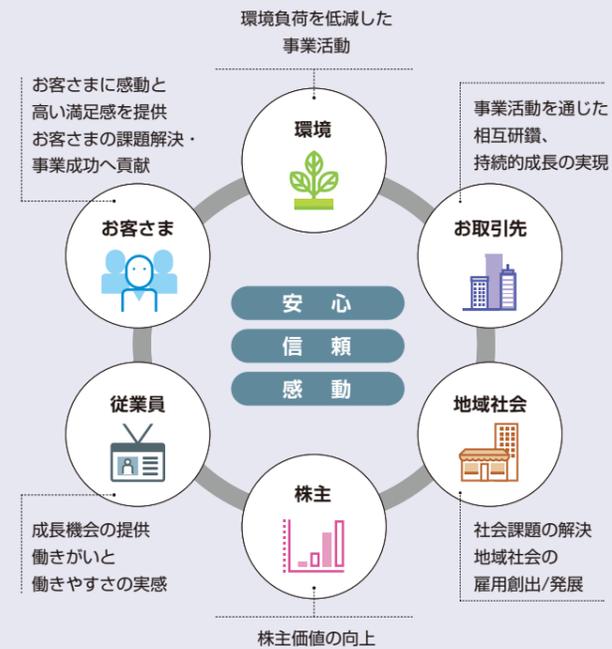
コーポレート・ガバナンス リスクマネジメント サステナビリティ推進体制

シチズングループは中長期の環境変化を踏まえ、グループの強みと資本を活かし、マテリアリティに事業活動と事業基盤の両面で行き渡ります。そして、社会課題を解決する社会・環境・経済価値を創造することで、市民に愛され市民に貢献するとともに、SDGs(持続可能な開発目標)達成への貢献を目指します。

アウトプット サステナブルプロダクツの提供

製品・サービス
時計、工作機械、デバイス、電子機器など

アウトカム



グループ長期ビジョン

と き
豊かな未来を
つなぐ

Crafting a new tomorrow